佐賀県信用保証協会

令和6年度　経営計画

Ⅰ.　業務運営方針

①　保証部門

・　経営環境を踏まえた資金繰り支援として、引き続き、資金繰り安定のための借換え資金や返済緩和の条件変更申出に柔軟に対応していきます。また、金融機関、商工団体等と情報共有を図り、連携を強化していきます。

・　デジタル技術の活用やカーボンニュートラルへの対応、商品・サービスの高付加価値化、スタートアップの育成など、中小企業の新たなチャレンジについても積極的に対応していきます。

②　経営支援部門

・　経営支援サポーターによる企業訪問や専門家派遣事業などによる経営改善計画の策定支援を推進していきます。

・　長期にわたる返済猶予先などに対し、メイン金融機関や中小企業活性化協議会と連携しながら、事業再生支援や再チャレンジ支援を推進していきます。

・　事業承継に取り組んでいる先に対し、事業承継の後押しとなるよう類型に見合った保証制度の利用促進を図っていきます。

・　当協会が取り組む経営支援の効果を測定し、かつ検証しながら経営支援の質の向上に努めていきます。

③　回収部門

・　代位弁済時の初動の徹底により、回収方針を早期に策定します。

・　顧客の実態把握による回収の可能性を見極め、回収の最大化を図るとともに、管理事務停止や求償権整理の推進に努め事務の効率化を図ります。

・　事業継続先には、中小企業活性化協議会の協力を得て再生支援の目線で対応します。

④　その他間接部門

・　公共性と社会的責任の重みを常に認識し、引き続き内部管理体制の強化に取り組みます。

・　多様化・複雑化する課題に的確に対応できるよう、人材の確保・育成及び組織構築に取り組みます。

・　保証業務の電子化を引き続き推進しつつ、デジタル技術の活用による事務の効率化に取り組みます。

・　これまでの広報活動に加え、関係機関や中小企業だけでなく学生にも興味を持ってもらえるような広報活動に取り組みます。

2.　重点課題

①　保証部門

(1)　経営環境の変化を踏まえた資金繰り支援

(2)　高付加価値を生み出すチャレンジの支援

(3)　金融機関、商工団体との連携

②　経営支援部門

(1)　効果的な経営改善・事業再生の支援

(2)　企業の実情に応じた事業承継の支援

(3)　経営支援の効果測定

③　回収部門

(1)　代位弁済後の初動の徹底

(2)　回収可能性の早期見極め

(3)　再生支援目線を取り入れた対応

④　その他間接部門

(1)　コンプライアンス態勢の充実

(2)　人材の確保・育成、魅力ある職場づくり

(3)　デジタル化の推進

(4)　広報活動の充実

3.　保証承諾等の見通し

令和6年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項　目	金　額	前年度計画比
保 証 承 諾	340億円	200.0%
保証債務残高	1,339億円	85.0%
代 位 弁 済	18億円	100.0%
回　収	4.2億円	94.8%